

いのち
人権が高める生の豊かさを

第73号

令和2年(2020年)
2月機関紙



公益社団法人

鳥取県人権文化センター

〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町21番地 鳥取県立人権ひろば21ふらっと内
(TEL) 0857-21-1712・21-1713 (FAX) 0857-21-1714
(E-mail) t-jinken@tottori-jinken.org (HP) https://tottori-jinken.org

飛んできたよ、
ふらっちょー!!

親子でじんけんのつどい



人権(尊重)の大切さを伝えるふらっちょー
▶江府町立子供の国保育園

報告

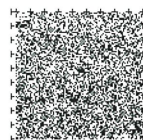
ふらっちょーと一緒に人権啓発活動!

当センターの人権啓発キャラクター、ふらっちょーが誕生して10年。
今年度も様々な人権啓発イベント(集会、街頭啓発、学校など)に参加するため、
県内を「飛び回り」ました。

写真は、江府町立子供の国保育園で行われた「親子でじんけんのつどい」の一場面
です。ふらっちょーは、通訳者(当センター職員)を通じて子どもたちとやりとりし
ながら、「友だちや周りの人を大切にすること(人権尊重)」の意味を伝えました。
その後、会場からの「じんけ〜ん!!」の声に、「そんっちょ〜!!」と返すふらっちょー
でした…。

来年度も、ふらっちょーは皆さんのところに「飛んで」行きます。
どうぞ、主催される人権啓発イベント等にお呼びください。

★右のシンボルは「SPコード」と言い、文字情報をコード化したものです。
読み上げ装置をあてると、音声で情報が読み上げられます。



人権問題はなぜ起こる？

— 誰もが無関係ではられない社会 —

人権問題はなぜ起こるのでしょうか？悪意に満ちた、人権について理解のない一部の人（組織）だけによって引き起こされるものなのでしょうか？

今回は、「社会的マジョリティ／マイノリティ」という言葉を使って、人権問題が起きる仕組みについて考えていきます。

1 「社会的マジョリティ」と「社会的マイノリティ」

この社会では、人の社会的属性に基づいて、その社会で主流な立場にある集団を「社会的マジョリティ」、そうでない集団を「社会的マイノリティ」と呼ぶことがあります。

日本が抱えている多くの人権問題の中にも、次のような社会的マジョリティ／マイノリティの関係が見てとれます。

日本における社会的マジョリティとマイノリティの例	
社会的マジョリティ	社会的マイノリティ
障がいのない人	障がいのある人
外国にルーツがない日本人	外国にルーツがある人
男性	女性
異性愛者、シスジェンダー	同性愛者、トランスジェンダー

※一般的に、マジョリティ／マイノリティは数の多い／少ないによって決まりますが、社会的属性に対して言う際はこの限りではありません。

2 マイノリティが不利益を受ける社会

この社会の仕組みは、社会的マジョリティ（以下、マジョリティ）の都合や利便に合わせてつくられる傾向にあります。しかしそれが、社会的マイノリティ（以下、マイノリティ）に困難をもたらすこともあります。

【マイノリティが受ける不利益の例】

日本語が理解できる人が中心の社会

日本語によるやりとりが
当たり前の社会

日本語が分からないマイノリティ

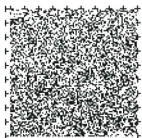
日常や災害時に情報を得る
機会から遠ざけられる。

同性愛者が中心の社会

同性愛者であることが「当たり前」
「正常」と考える社会

同性愛者のマイノリティ

「異端」とみなされ、同性同士の
結婚も許されない。



3 マイノリティが直面する問題が解消されにくい背景

背景1 マイノリティの困難に気づきにくいマジョリティ

■マジョリティ側にいる人の中には、例えば下記のような経験が当たり前のため、マイノリティが直面している問題に気づきにくく、気づいても「大したことない」と軽んじてしまいがちです。

- ✓ 自分の足で自由に歩けるので、道路や建物の段差や階段を気にせず移動できる。
- ✓ 自らの性的指向や性自認などを周囲の人に伝えたり表現したりすることに、不安を覚える必要がない。



背景2 マイノリティの「犠牲」の上に成り立つ社会

■マジョリティ中心の社会では、マイノリティの「犠牲」によってマジョリティが「利益」を得ている実態もあります。

例1) 職場において、女性のみがお茶くみや雑用の役割を強要(期待)される。

女性(マイノリティ) … 本務でないことに気を取られ、時間を奪われる。 **犠牲**

男性(マジョリティ) … 雑用に時間を取られることなく、快適に本務に専念できる。 **利益**

例2) 企業に内定後、トランスジェンダーであることを伝えると内定が取り消された。

トランスジェンダー(マイノリティ) … 就職の機会を奪われる。 **犠牲**

シスジェンダー(マジョリティ) … 内定取り消し分、採用枠が1つ増える。 **利益**

■マイノリティの「犠牲」をなくすことは、マジョリティ側にとって自らの「利益」を失うことでもあるため、解決が図られにくいことがあります。

まとめ: 自分の中のマジョリティ性を見つける

自分が差別を受ける側(マイノリティ)でなければ、つい他人事のように考えてしまいがちですが、マジョリティもまた、人権問題が引き起こす利害関係に深く絡みとられているのです。

そして、私たち一人ひとりには多面性のある存在です。ある面ではマイノリティ、別の面ではマジョリティである可能性もあります。まずは、自分の中にあるマジョリティ性とそれによって得ている「利益」には何があるか考えてみましょう。その上で、マジョリティ/マイノリティ間にある不平等な関係を解消するために、マジョリティの立場から何を見直すべきか考え続けることが大切です。

注目!

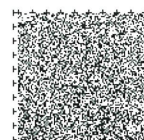
人権啓発関係者も学んでいます

マジョリティ/マイノリティの関係から人権問題を考える視点は、現在、地域の人権学習に携わる人の間でも注目されています。

当センターが今年度より開催している「啓発者のための人権勉強会」の中でも、学習テーマの一つとして取り上げています。



勉強会の一コマ
▶米子市人権情報センター
(2019/12/16)



おしらせ

鳥取県立人権ひろば21“ふらっと”

ふらっと交流スペース展示予定(2月・3月)

2月 白兔養護学校 高等部生徒美術作品展

3月 ●鳥取県人権文化センター新作パネル展
テーマ:フツの人の「自覚無き差別」

●『依存症ってなあに?』(仮)
鳥取アディクション連絡会



1月展示(鹿野かちみ園、鹿野第二かちみ園)

(公社)鳥取県人権文化センター

センター作成の啓発物等のご案内

ある1つのテーマを深く学びたい方

▶人権学習資料37(A5判28頁、頒価200円)

『今後の部落問題学習をどう展開するか』

昨年度から今年度にかけて取り組んだ調査研究「部落問題」の成果をまとめた冊子です。



【内容】

- 1 部落問題の現在の特徴
- 2 部落問題学習の現状と課題
- 3 これからの部落問題学習

CHECK! 調査研究発表会のご案内

日時: 2020年3月5日(木) 10時~15時

場所: 鳥取県立倉吉未来中心

- ・詳細は、チラシ等をご覧いただくか、センターへお問い合わせください。

イベント等で展示する物をお探しの方

▶人権啓発パネル42(4枚組:B1判)

『フツの人の「自覚無き差別」 ~「差別があり続ける社会」を 支えているのは?~』

❖貸出は、3・4月以降になる見込みです。

「うちの研修で使える教材」をお探しの方

▶人権学習教材(A4判14頁)

『Future!【超高齢社会の人権尊重】 を考えてみよう』

- ❖必要な頁をコピーして、人権研修等に使用できます。
- ❖ご入り用の方は、センターまでお問い合わせください。

※2月下旬に発行予定

次号(第74号)から、音声コードは「Uni-Voice:ユニボイス」に変わります

- これまで当センターの機関紙では、文字情報を音声で読み上げるための音声コードとして、「SPコード」を掲載していましたが、次号から「ユニボイス」という音声コードに変更いたします。
- この音声コードは、スマートフォンを利用して読み上げることができます。お持ちのスマホに、音声コードリーダーアプリ「Uni-Voice」(iOS/Android版)又は視覚障がい者向けアプリ「Uni-Voice Blind」(iOS版のみ)を備えておいてください。

